

パブリックコメントを踏まえた桑名市立小中学校再編計画(案)の修正について

【パブリックコメントの中で次のような意見があり、これらを踏まえて計画(案)P44を修正し、完成版とする】

パブリックコメントの意見番号	意見
37	・学校再編は順番に進めるため、今から何十年も後に完了するとのことで、今の想定と今後状況が変わるという事は往々にしてあると思う。今回の策定にあたっては、想定が大きく変わった場合に計画を見直す手順も決めておいてほしい。
56-1	・本計画は、非常に大規模かつ長期的な構想であり、実現までには数十年単位の時間を要することが予想される。しかし、教育は「今」この瞬間も行われており、子どもたちにとっては二度とない大切な時間である。新校舎の完成を待つ間に、現在の校舎の老朽化が進み、学習環境が損なわれることがあってはならない。壮大な未来図を描く一方で、現在通学している子どもたちがなおざりにならないよう、既存校舎の計画的な修繕・設備更新を並行して着実に実施することを強く求める。

計画(案)

10 再編を進めるにあたり配慮すべき事項

4) 学童保育等関連する施策との調整

学校再編を進めるにあたっては、学童保育をはじめとした関連する市の各種施策について各関係部署と緊密に連携を図りながら進めていきます。

5) 長期的な再編計画の遂行

本市全域における学校再編には、相当な期間を要すると想定しており、長期的な取り組みが必要です。学校再編の実施過程においては、社会情勢の変化や地域の実情、法令等の改正を反映するとともに、先に設置された施設一体型小中一貫校（義務教育学校）の子どもたちへの教育的効果等を適宜振り返りながら、改善等の必要が生じた場合には、本計画の柔軟な見直しを行うといった、計画の立案（Plan）、実行（Do）、評価（Check）、改善（Action）というPDCAサイクルを継続的に回すことが重要です。このように、計画の進捗や課題を定期的に確認し、必要に応じて柔軟な見直しや改善を図り、より効果的かつ持続的な再編を推進していきます。

計画(完成版)

10 再編を進めるにあたり配慮すべき事項

4) 学童保育等関連する施策との調整

学校再編を進めるにあたっては、学童保育をはじめとした関連する市の各種施策について各関係部署と緊密に連携を図りながら進めていきます。

5) 長期的な再編計画の遂行

市全域における学校再編の完了までには、相当な期間を要すると想定しています。

計画策定後、長期的な取り組みを進める中で、児童生徒数の推移や社会情勢等に変化がみられる場合には、必要に応じて本計画の見直しを行います。

また、学校再編を実施する過程においては、地域に入り、新しい学校ごとに個別計画を策定します。その際には、先に設置された施設一体型小中一貫校（義務教育学校）の点検評価を行う中で見えてきた学校運営上の課題等の対応策を次の個別計画に盛り込むといった、計画の立案（Plan）、実行（Do）、評価（Check）、改善（Action）というPDCAサイクルを継続的に回すことで、計画の進捗や課題を定期的に確認し、必要に応じて柔軟な見直しや改善を図り、より効果的かつ持続的な再編を推進していきます。

さらに、長期的な取り組みを進める中で発生する既存の学校施設の修繕等については、本計画とは切り離し、児童生徒の安心・安全を第一に考え、教育活動に支障がないよう計画的に維持管理を継続して実施します。

